



社会民主党・会津美里町議会議員

社会民主党機関紙
会津美里町版

社会新報

2017年8月号外

発行所
社会民主党全国連合機関紙発行局
新潟(水曜日発行)
〒100-8909 東京都千代田区永田町1-8-1
電話 代表03(5560)1171・編集03(43)1-3303
定価 100円(税別) 700円(税別) 1500円

さじ ちょういち 長一 議会レポート

2017年
8月号外



8月21日撮影

残暑お見舞い 申し上げます

会津高田町は、北部地区・西部地区・中央地区の圃場整備を経て、水道、下水道整備等のインフラ整備を進めてきました。

住民意識調査を実施し、将来を託す子どもたちのための小学校建設をはじめ、複合文化施設等の建設、庁舎は建設せず空校舎を利用する等の考えを含めたまちづくりプランを完成させ、高田中学校北側に地権者の皆さんの協力を得て取得した土地をメインに、平成17年からの町づくり建設が開始する予定でした。

地方交付税大幅削減目的の強制的合併実施から12年。

地方から、国民から吸い上げた膨大な資金を使つての成長戦略・地方再生政策が、政府・日銀の政策の行き詰まり

情報公開で信頼出来る 官民一体の町づくりを

40代から町づくりの末席に置かせてもらった者としては、更なる人口減少により町の消滅などとはとんでもない。「座して死を待つよりも、一歩踏み出し道を開こう」といった労組指導者の話を思い出します。信頼の絆で出来た、町、住民一体の町づくりが今、求められています。

財政を含めた出来る限りの町の実態情報を公開し、町の現状を知ってもらい、町の現状を知ってもらい、意見をいただき、共に町づくりに踏み出したいと思えます。この町に生まれ育ち一生を全うしようとする74歳の今、自分の出来ることに努力を惜しまず頑張ります。

長一

安倍一強内閣として 三選を可能とし、歴代最長政権担当を考え、憲法改悪を夢見た安倍政権も、稲田朋美女子の庇い過ぎから、森友・加計問題での「忖度官僚」のあまりにもひどい「記憶にない」「記録が残っていない」「思い出せない」答弁に不信感を持たれてしまい、都議選、仙台市長選敗北から、国民の

しつぱ返しが始まり、内閣支持率減・安倍氏本人に対する不信感は国民の心に刻まれたという。それでも懲りず、その後の官僚人事には、呆れるばかりの論功行賞の異例人事のオンパレードという。首相夫人秘書はイタリア大使館へ、『資料は廃棄した』官僚は国税庁長官へ、『農協改

強い追及の姿を目の当たりにするとき、日本のマスコミ・国民は歪みを正す行動を示さなければと思う。編集部

8月21日、民主党代表選挙の報道があった。

2009年3月、民主党小沢事務所の大久保秘書がいきなり逮捕、民主党代表の小沢氏は代表辞任。

この年の総選挙後の「首相の芽」はなくなり、8月選挙で民主党圧勝で鳩山内閣が成立した。

それでも、特捜部は諦めず、悪質性を訴えたが、政治資金規正法違反ではあるが、「期ズレ」問題に過ぎず、小沢氏不起訴処分。検察審査会の「起訴議決制度」でも一審、二審とも無罪となる。



検察が小沢を嫌う理由とし

て、①旧田中派の体質を引き継ぐ利権政治家と見なしていること②反霞が関の立場を鮮明にしている官僚の敵対者③検事総長の国会の同意人事など「検察の秩序」に注文を付ける危険な存在であること、の三つをあげていたことを「裏社会の案内人」石原俊介氏を紹介した本（2015年3月小学館発行・黒幕・伊藤博敏著P254・本人死亡時、氏に関する特集をNHKでも放送）で読んだことがあった。

一政党の党首が決まること、あらゆるところに影響が出ることを当時、恐ろしさをもって読んだ記憶が蘇った。

- 総務文教常任委員会委員
- 広報広聴常任委員会委員
- 町民生委員推薦委員会委員
- 現在五期目
- 元町農業委員会委員
- 元中央地区営農組合副会長
- 元高田小PTA副会長
- 元全会津高P連広報委員長
- 県立若松商業高等学校卒業
- 会津高田郵便局退職
- 社民党両沼総支部代表
- 昭和十八年五月三日生

いま、ヨーロッパをはじめ、世界のあちこちで、原発廃止・停止の動きが加速している。原発の稼働が無くても電力は回っている。原爆被害国・原発被害国が反核・反原発を世界に訴えて、核の恐ろしさを世界に発信しましょう。

日本市民スポーツ連盟総大会

会津美里

ふれあいウォーク

2017

雨天決行

平成29年 9月16日(土) 参加者募集!

会場：ふれあいの森公園

スポーツCLUB

0000 BIG

会津美里ふれあいウォーク実行委員会事務局 会津美里町 5-2-10 電話 0242-78-2114 FAX 0242-78-3045

大阪地検特捜部は、森友学園前理事長夫妻を逮捕した。

一方、森友学園や「加計学園」をめぐる安倍政権周辺の相次ぐ疑惑に対し、検察は沈黙を続けたままだ。巨悪と対峙するはずの特捜部は、いつから官邸の「忖度」機関に成り下がったのか。

国の補助金5600万円、大阪府補助金6200万円を不正受給で家宅捜査、逮捕された。

国有地払い下げで

は背任容疑の告発を受け、受理した8億円値引き問題は、夫妻逮捕の速さに比べ特捜部の動きは鈍いと言われない。

学園との交渉記録について財務省の佐川宣寿・前理財局長（現国税庁長官）へ栄転も前代未聞の記者会見なし長官は「廃棄した」と不可解な答弁で押し通したが、特捜部に財務省や近畿財務局を家宅捜査する気配はない。（8月16日発行の社会新報記事転載）

新鶴ワイン祭り10月8日

町ホームページより